



明るい未来へ向けて



南九州市長

ぬるき
塗木

ひろゆき
弘幸

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、日頃より南九州市行政の円滑な運営にあたり、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、輝かしい令和5年の新春を健やかに迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

今年は、南九州市が誕生して16年目を迎える年で、今日まで市民の皆さまの融和と一体感の醸成を図りながら、さまざまなまちづくりの施策を展開してまいりました。これまでの間、市民の皆さまからの温かいご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、流行の波が押し寄せ、未だ収束の見通しも立たず私たちの生命を脅かし、また、経済活動をも停滞させ、これまでの生活を一変させる大変な衝撃を与えています。これに加え、昨年2月のロシアによる一方的なウクライナ侵攻は、同地域の平和と世界経済にも波及し、私たちの日常生活も物価の高騰をはじめとするさまざまな影響を受けており一日も早く日常を取り戻すことを願うばかりです。

このような予期しない事態が発生する昨今におきましても、農業や地場産業の発展、観光の振興、社会基盤や生活環境の整備、健康・福祉の向上や教育・文化の振興など、南九州市総合計画に基づいた諸施策、さらには市の一大事業でもある新庁舎建設について、市民の皆さまと一緒に取り組んでまいります。

結びに、本市に関係する皆さまの市政に対するご理解と一層のご支援を賜りますようお願いいたしまして、新年のごあいさついたします。



市民福祉の向上と持続可能な南九州市の構築に向けて



南九州市議会議長

やました

山下 つきみ

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、新たな希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

市議会に対しましては、かねてよりご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、ウィズコロナ下での新生活様式を取り入れつつ、これまでの日常を取り戻し始めたかと思えた矢先、ロシアによるウクライナ侵攻が勃発し、コロナ禍の人流や物流の停滞に一段と拍車がかかり物価が高騰するなど、市民生活は非常に厳しい一年でありました。一刻も早いコロナの収束とウクライナ危機の全面解決を願うばかりであります。

スポーツ分野では、サッカーワールドカップカタール大会で、侍ブルーが強豪ドイツ・スペインに勝利し、世界を驚愕させ日本中に歓喜をもたらしました。

市政では新庁舎の事務所の位置が決まり、議会では次の選挙から議員定数を2減の18人に決定しました。

さて、令和5年がスタートしました。本年12月は、任期満了に伴う市議会議員選挙が執行されます。議会は、市民の皆さまの多様な声に迅速かつ柔軟な対応に努め、市民福祉の向上と持続可能な南九州市の構築に向けて、議会一丸となって取り組んでまいります。

結びに、この一年が市民の皆さまにとりまして、安心安全で幸多き素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。